中国以外の選考試験を実施する国・地域　対象

2017年度4月期生

入学・入寮要項

文部科学省準備教育課程　指定校
福岡県知事　各種学校　認可校
財団法人 日本語教育振興協会 認定校

学校法人　中村英数学園
九州英数学舘国際言語学院

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目5-30
TEL. 092-713-5720
FAX. 092-713-5718

20

2016.9.12

2016.9.12

出願から入国・入学までの手順

試験選考出願
面接調書等の提出が必要です。

出願期間
2016年9月1日(木)～2016年10月20日(木)
出願資格・出願手続書類(1～3頁参照)

選考(試験・面接)

試験日程・実施都市名は出願状況を考慮し、窓口機関や出願者へ通知します。

合格 / **不合格**

選考結果は試験終了後、**概ね2週間程度**で窓口機関や出願者へ通知します。

選考(書類選考)

提出期限：合格発表後、3週間以内。
最終提出期限:2016年11月25日(金)

合格 / **不合格**

書類提出後、**2週間程度**で書類審査の上発表

在留資格認定証明書交付申請

2016年12月15日(木)までに
福岡入国管理局へ本学院が提出

交付 / **不交付**

2017年2月下旬～3月上旬頃に結果判明
交付者には入学・入寮手続書類と在留資格認定証明書（コピー）を送付します。

入学・入寮手続

2017年3月上旬頃（予定）
学費・寮関係費及び納入方法(4,5,6頁参照)

在留資格認定証明書(原本)送付

2017年3月上旬頃（予定）
入学手続終了者には在留資格認定証明書（原本）を送付します。

パスポート取得・ビザ申請

2017年3月中旬頃（予定）

ビザ発給 / **不発給**

入国・入学式

2017年4月上旬頃（予定）

※ 入学・入寮手続以降の日程は、在留資格認定証明書交付後に本学院から送付する「2017年4月期生の入学・入寮手続について」で知らせる。日程は変更することがある。

2016.9.12

目　次（Contents）

出願から入国・入学までの手順

（Steps from application to immigration and admission）

1. 募集コース・人員（Course and capacity）..... **1**

2. 出願資格（Qualification for application）..... **1**

3. 試験選考（Selection Procedure）..... **2**

⑴ 試験選考出願期間（Application period）

⑵ 試験選考出願方法・日程（Application procedure）

⑶ 試験選考の出題科目・時間（Subjects & schedule）

⑷ 選考方法・結果通知（Screening procedure）

4. 書類選考（Documentation procedure） **2**

⑴ 選考書類提出・入学選考料納付（Documents submission & payment of application fee）

⑵ 出願書類（Documents to be submitted [Details to be found in page No. 3]）.

⑶ 選考方法・結果通知（Screening procedure）

5. 在留許可認定証明書申請（Application of COE[Certificate of Eligibility]） **2**

6. **入学手続**（Admission procedure） **4**

手続方法（Procedure）、学費および委託徴収金の金額、

入学手続時納付金額（Tuition fees）、入学手続時納付金の納入方法など

特待生制度 **5**

同窓会（Kyushu Eisu Gakkan Japanese Language School Alumni:Association）..... **5**

入寮要項（Guidelines for entry into dormitory） **6**

納付金の返還（Paying back） **7**

2016.09.12

入　学　要　項

1. 募集コース・人員

学科	コース	内容	修業年限	募集人員	在留資格
日本語科	大学進学準備コース	大学等へ進学する者を対象に日本語、英語、数学などを教育する進学準備課程	2年	200名	留学 2年3か月
	日本語コース	日本語を習得しようとする者を対象に日本語や日本文化などを教育する日本語専攻課程	2年	20名	留学 1年3か月
			1年	5名	

※ 本学院が発行する入学許可書に記載されたコースは入学後に変更できません。
※ この募集要項はネパール・ベトナム・ミャンマー・インド・スリランカなどが対象です。事前に確認してください。

2. 出願資格

（1） 学歴

① 大学進学準備コース

・本学院卒業後、日本の大学・大学院・専門学校に進学を希望する者は、海外において高等学校の課程を修了していること。（修了するまでに12年に満たない国の学生もこのコースを卒業すると日本の大学・専門学校を受験することができる。）

・本学院卒業後、日本の大学院に進学を希望する者は、原則として正規の学校教育における16年の課程を修了し、かつ正規の大学(4年制)を卒業していること。

② 日本語コース

・上記の学歴を有する者およびそれに準ずる者

（2） 基礎学力および日本語能力

①大学進学準備コースを希望する者は、日本の大学・大学院・専門学校に進学するための基礎学力（英語、数学など）を有すること。

②日本語の学習意欲があり、日本語能力試験N5レベル程度（日本語学習時間が150時間以上）の者で、真面目に日本語を修得しようとする者。

（3）年齢制限

最終出身学校を卒業後５年以内の者が望ましい。

（4）日本滞在経費

学費・生活費を支弁できる者。

（5）その他

心身ともに健康であり、日本国法令および本学院の学則並びに諸規程を遵守する者。

3. 試験選考

（1） **出願期間**〔試験・面接を実施する国・地域からの出願の場合〕【原則、東南アジア、南アジア地域】

出願期間	試験選考日程	試験選考合格者書類提出期限
2016年9月1日（木）～ 2016年10月20日（木）	9月上旬から10月下旬まで （出願者へ通知）	**合格発表から3週間以内 最終期限：11月25日（金）**

※窓口機関へ提出する場合、上記の期限より早くなることがあります。

（2） **出願方法・日程**

『面接調書（本学院所定の用紙、HP掲載）』と**最終学校の卒業証書等のコピー**を下記の本学院に提出してください。試験選考日程は窓口機関または出願者へ通知します。

〒810-0073　日本国福岡市中央区舞鶴1丁目5－30　　九州英数学館国際言語学院　受付

TEL.(092)713-5720　　FAX.(092)713-5718　　E-mail：info@kyushu-eisu.ac.jp

2016.09.12

（3） 試験選考の出題科目・時間

試験選考は日本語(30 分)、英語(20 分)、数学(20 分)、面接を実施する。

（4） 選考方法・結果通知

① 科目の成績、面接の結果を総合的に判断し、選考する。

② 選考の結果は概ね試験終了後２週間程度で窓口機関または受験者へ通知する。

４．書類選考

（1）選考書類提出・入学選考料納付

① ３頁の出願書類は試験選考の**合格発表から原則として 3 週間以内に提出**してください。

最終提出期限：2016 年 11 月 25 日（金）

② 期限までに提出がない場合は辞退したものとします。提出しても書類の不足、内容の不備等がある場合は不合格となる場合があります。

③ 書類提出時に入学選考料 30,000 円を下記本学院の銀行口座に振込むか、窓口機関に納付して領収書を受領してください。納付された入学選考料は理由の如何を問わず返還しない。

④ 入学選考料の納付先【銀行口座】

銀行口座　日本　西日本シティ銀行赤坂門支店；普通預金口座番号　NO.1382917

名　義　人　学校法人　中村英数学園

名義人住所　日本〒810-0073　福岡市中央区舞鶴１丁目５－30

TEL. 092－713－5720　　FAX. 092－713－5718

（2）出願書類　**３頁表参照**

（3）選考方法・結果通知

① 提出された出願書類をチェックし、書類不備や内容に疑義がある場合は修正を求めることがある。

② 書類選考の**合否結果は概ね 2 週間程度**で窓口機関または受験者へ通知する。

最終結果通知：2016 年 12 月 9 日（金）予定

③ 書類選考不合格者へは提出された出願書類のうち卒業証書や戸籍関係の原本および返却を希望する書類を返却する。

５．在留許可認定証明書交付申請

（1）書類選考合格者は本学院が福岡入国管理局へ在留許可認定証明書の交付申請を行う。申請番号は窓口機関または受験者へ通知する。

（2）福岡入国管理局から在留許可認定証明書が交付されたら、窓口機関または受験者へ通知し、在留許可認定証明書のコピーおよび手続きに必要な書類を窓口機関または受験者へ送付する。

2016.09.12

4-（2）出願書類

下記の書類のうち本学院所定の用紙（HP 掲載）は窓口機関または試験選考合格者へ送付する。原則として合格通知を受領して 3 週間以内に提出しなければならない。**最終提出期限は 2016 年 11 月 25 日（金）**です。提出期限に間に合わないとき、書類の不備や内容に不備があるときなどの場合は、不合格とすることがあります。

その場合は、入国管理局への在留許可認定証明書の申請をしません。

1.	入学願書（本学院所定の用紙）	本学院所定の用紙に自筆で丁寧に必要事項を記入すること。 修学理由書は日本語訳文を必ず添付すること。 出願前３ヵ月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を貼ること。
2.	① 最終出身学校の卒業証書(コピー)	**小学校に6歳未満又は8歳以上で入学した者は**小学・中学・高校などすべての学歴を証明する学歴証明書を提出すること。 **※日本語訳文を添付すること。**
	② 最終出身学校の成績証明書	在学期間中の各学期の成績がわかるもの。 **※日本語訳文を添付すること。**
3.	経費支弁書（本学院所定の用紙）	本学院所定の用紙。経費支弁者が記入し、署名・捺印をすること。 **※日本語訳文を添付すること。**
4.	預金残高証明書	銀行に備え付けられた正規の「残高証明書」用紙に記載されていること。 **2016 年 10 月 1 日以降**に発行されていること。
5.	学生本人と経費支弁者との関係証明書	ａ．本人と経費支弁者の住民票を提出すること。ただし、本人と経費支弁者が同一住民票に記載されていない場合は、親族関係証明書を提出すること。
		ｂ．親族でない場合は、学生本人との関係及び確実に資金が提供されることを証明すること。 **※日本語訳文を添付すること。**
6.	学生本人の在職証明書または在学証明書（該当する者だけ提出する）	在職中の者は在職証明書を提出すること。 在学中の者は在学証明書を提出すること。 **※いずれも日本語訳文を添付すること。**
7.	日本語学習証明書、J-Test 成績など	本学院所定の用紙。学習したまたは学習している教育機関から発行してもらうこと。学習時間 150 時間以上であること。現在学習中の者は証明発行日現在までの学習時間（150 時間以上）を記入すること。
8.	経費支弁者の在職・収入証明書	所属する機関名、会社名とその住所、電話番号が記載されていること。 責任者が証明してその署名・捺印があること。 収入は過去３年間について年ごとに所得が証明してあること。 **※日本語訳文を添付すること。**
9.	健康診断書	本学院所定の用紙。出願前１ヵ月以内に診断してもらうこと。
10.	写真（11 枚）	縦 4cm×横 3cm。出願前３ヵ月以内に撮影した上半身正面脱帽の明瞭な**カラー写真**。裏に姓名・生年月日を記入すること。
11.	入寮願書(本学院所定の用紙) または住所届	本学院所定の用紙。 入寮願書は入寮希望者のみ提出する。身元の確実な親族または親しい友人がいて同居する場合は、住所届をすること。
12.	入学選考料	30,000 円を本学院指定の窓口機関に納入した領収書（コピー）又は本学院（2 頁の入学選考料の納付先）に直接送金すること。

注記: 上記1～7 は入国管理局の審査に必要な書類。上記8 は入国管理局の審査の過程で提出を求められることがある書類。

2016.09.12

6. 入学手続

（1） 手続方法

① 入学手続

福岡入国管理局から「在留資格認定証明書」が交付されたら、本学院から直ちに「在留資格認定証明書」（写）と「2017 年 4 月期生の入学・入寮手続について」を送付するので、定められた期日までに入学手続を完了しなければならない。**定められた期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱うことがある。**

② 入学手続期間

本学院から送付する「2017 年 4 月期生の入学・入寮手続について」で、入学手続期間を通知する。

③ 入学手続書類

入学誓約・保証書（本学院所定の用紙）・・・・・・・・・・・・・・・・1通

（2） 学費、委託徴収金

学 費

【大学進学準備２年コース】

	一年次年間納付金	二年次年間納付金	合　　計
入 学 金	７０，０００円		７０，０００円
施 設 費	６０，０００円		６０，０００円
授 業 料	６４０，０００円	６００，０００円	１，２４０，０００円
納付金合計	７７０，０００円	６００，０００円	１，３７０，０００円

【日本語２年コース】

	一年次年間納付金	二年次年間納付金	合　　計
入 学 金	７０，０００円		７０，０００円
施 設 費	６０，０００円		６０，０００円
授 業 料	５８０，０００円	５８０，０００円	１，１６０，０００円
納付金合計	７１０，０００円	５８０，０００円	１，２９０，０００円

【日本語１年コース】

	一年間納付金
入 学 金	７０，０００円
施 設 費	６０，０００円
授 業 料	５８０，０００円
納付金合計	７１０，０００円

委託徴収金

	大学進学準備２年コース	日本語２年コース	日本語１年コース
国民健康保険料	３７，０００円	３７，０００円	１９，０００円
健康診断検診料	８，０００円	８，０００円	４，０００円
交通事故傷害保険	１０，０００円	１０，０００円	５，０００円
同 窓 会 会 費	１０，０００円	１０，０００円	１０，０００円
合　　計	６５，０００円	６５，０００円	３８，０００円

1. 国民健康保険料
   ① 病気にかかったときのために国民健康保険（外国人にも適用）の制度がある。これに加入していると、日本滞在中に病気や怪我により病院で診療を受けたとき、医療費の70%が保険から給付される（本人負担は30%）。
   ② 学院に入学したら全員この保険に加入するので、この保険料を在学年分まとめて預かり、福岡市中央区役所及び早良区役所等の保険年金課に納入するものである。
2. 健康診断検診料
   学校保健法により年1回健康診断（レントゲン撮影と血液検査）を行わなければならない。その検診料を予納するものである。
3. 交通事故傷害保険料
   交通事故で生じる傷害治療費や物損害について、保険で補償するので学生本人が多大な負担をしなくてよいことにするものである。
4. 同窓会会費（5頁を参照して下さい）

入学手続時納付金額　入学選考料を既に納付した者は、入学選考料を除いた金額。

A）大学進学準備２年コース　No.1,2の2通りから1つを選択して納付すること。

No	学　費		委託徴収金	合　計
1	2年間	1,370,000円	65,000円	1,435,000円
2	1年次	770,000円	65,000円	835,000円

B）**日本語２年コース**　No.1,2の2通りから1つを選択して納付すること。

No	学　費		委託徴収金	合　計
1	2年間	1,290,000円	65,000円	1,355,000円
2	1年次	710,000円	65,000円	775,000円

C）**日本語１年コース**

学　費	委託徴収金	合　計
710,000円	38,000円	748,000円

（3）　入学手続時納付金は本学院が**指定する銀行口座（前記 4. (1)④の納付先；2 頁）**に送金しなければならない。送金したことを通知するため、「海外送金取組依頼済証（Application for Remittance)」の写しを入学手続書類（入学誓約書、入寮誓約書）と共に提出しなければならない。

（4）　入学手続を完了した者（入学手続書類を提出し、入学手続時納付金を納入した者）に「入学許可証」と「在留資格認定証明書（原本)」、送付文書等を本学院指定の窓口機関または本人宛に送付する。

（5）　入学許可書及び在留許可認定証明書原本等を受け取った者は、管轄の日本大使館等で来日に必要な手続きをしなければならない。

（6）　来日のためのビザを取得し、航空機の予約が完了した者は、本学院に到着便の航空会社名、便名、到着時刻を連絡しなければならない。原則として、本学院職員が出迎えるが日時によっては出迎えすることができないことがある。

（7）　入学式　　2017年4月上旬ごろ

（8）　2年次（2018年度）の前期学費納付期限は2018年1月31日(水)、後期学費納付期限は2018年7月31日(火)です。

＜特待生制度＞

（1）特待生の採用

最終出身学校の成績や選考試験の成績や面接などを総合評価し、成績優秀と認定された者から特待生を採用する。採用人員は若干名。

（2）特待生の種類と学費の免除額

特待生Ａ：一年次学費のうち　300,000円の納入免除

特待生Ｂ：一年次学費のうち　100,000円の納入免除

※　特待生採用希望者は、最終出身学校長または窓口機関責任者の署名・捺印のある推薦書を提出すること。

＜九州英数学舘国際言語学院同窓会＞

九州英数学舘国際言語学院同窓会は、2007年11月3日に創設されました。本学院が1991年に開学して、25年経過した今日まで5,000人を超える卒業が出ました。卒業生には、既に社会人として立派に活躍している者および大学、大学院等で学習中の者も数多くいます。そこで、卒業生が会員になり、会員相互及び会員と九州英数学舘国際言語学院との親睦を図り、社会の発展に寄与することを目的に同窓会が創立されました。

今後、本学院に入学する学生は全員九州英数学舘国際言語学院同窓会に加入し、会費を納入することになりました。**会費は10,000円（入会金5,000円及び終身会費5,000円）**です。会費の納入は、入学・入寮手続時納付金と共に一度学校の口座に入金しますが、後で、同窓会の口座に移します。

現在、中国の瀋陽、上海等に同窓会支部も出来ています。今後、他の地域支部や進学先大学に大学支部を置く予定です。

2016.09.12

入　寮　要　項

1．募集人員

西新国際寮（新館：女子寮，旧館：男子寮）……　170 人

注記　① 入寮手続完了者に順次部屋を割りあてるが、満室になった場合は入寮できないこともある。寮が満室になった場合は、民間委託アパート等を紹介することが可能である。

② 在寮期間は原則として入寮日から 2017 年 9 月上旬まで（6か月間）とする。

2．募集人員

	一室人員	各　部　屋　備　品	共　同　施　設
西新国際寮	1　人 2　人 4　人	机、椅子、ロッカー、ベッド、エアコン、シャワー付バス、洗面所、トイレ、冷蔵庫、インターネット端子	自動販売機、コインランドリー、物干し、ガスコンロ等自炊設備、大型テレビ、ネット接続パソコン

※寮は原則として２人部屋か４人部屋。

3．寮関係費

寮関係費は、入寮金、寮費〔(月額)　4人部屋 12,000 円、２人室 18,000 円、個室 36,000 円〕、および保証金である。金額は4．入寮手続を参照してください。

※ 寮費には、布団リース代および光熱水費は含まれないので、各自が負担すること。
（４人室は光熱水費が含まれるが、布団リース代は含まない。

※ 寮では食事の提供がないので、各自で準備すること。寮には共同の自炊設備がある。

※ 保証金は、鍵、寝具、備品等を担保するものである。退寮するときに、冷蔵庫使用料（半年分：１部屋 2,000 円、ゴミ処理代（月額150 円）インターンネット利用料（月額1,800)、出迎え費用（1,000 円)、鍵や寝具、備品の修理代等を清算して、残金を返還する。

4．入寮手続

① 入寮願書と入寮誓約書（本学院所定の用紙）の提出

② 寮関係費の納付額。**入寮希望者は入学手続き時納付金(前記5頁)と合わせて下記寮関係費を納入すること。**

室 区 分	入寮金	寮　費		保証金	合　計
２人室	50,000 円	半年間	108,000 円	30,000 円	188,000 円
４人室	25,000 円	半年間	72,000 円	20,000 円	117,000 円
１人室	100,000 円	半年間	216,000 円	60,000 円	376,000 円

※ 5 ヵ月経過後に在寮期間の延長を許可された場合、室区分ごとの寮費 3 か月分およびインターネット利用料（月額1,800）3 か月分を、許可された在寮期限の前月の 20 日までに全納しなければならない。

◎ 入寮手続を完了した者（入寮願書、入寮誓約書を提出し、入寮関係費を納入した者）に入寮許可証を本学院指定の窓口機関または本人宛に送付する。入寮許可証は入寮時に寮に提出しなければならない。

2016.09.12

納付金の返還

Ⅰ. 入学以前の納付金の返還について

1）在留資格認定証明書が交付されて、入学・入寮手続を完了した者が、入国査証（ビザ）の申請を行わず来日しない場合は、本学院に入学許可書と在留資格認定証明書とを返却したときに、入学選考料と返還手数料30,000円を除く納付金を返還する。

ただし、返還で送金するために要する銀行送金手数料は出願者が負担するものとする。

2）入学・入寮手続を完了した者が在留資格認定証明書の交付を受けて在外公館で入国査証の申請をしたが認められず来日できなかった場合は本学院に入学許可書を返却し在外公館で査証が不発給とされた旅券（該当部分）のコピーを本学院に提出したときに、入学選考料と返還手数料 30,000 円を除く納付金を返還する。

ただし、返還で送金するために要する銀行送金手数料は出願者が負担するものとする。

3）入学・入寮手続を完了した者が在外公館で入国査証を取得したが、来日以前に入学を辞退した場合は、本学院に入学許可書を返却し、入国査証が未使用でかつ失効が確認できる旅券（該当部分）のコピーを本学院に提出したときに、入学選考料と返還手数料30,000円を除く納付金を返還する。

ただし、返還で送金するために要する銀行送金手数料は出願者が負担するものとする。

Ⅱ. 入学後の納付金返還等について

1. 入学後、退学時の納付金の返還

1）本学院の在学期間が６ヵ月以内の者が退学する場合または退学を命じられた場合、納付された１年次半期学費は返還する。在学期間が ６ ヵ月以上１年以内の者が退学をする場合または退学を命じられた場合、いかなる理由があっても納入された１年次学費は返還しない。２年次学費を予納している場合は、納入された２年次学費を全額返還する。

2）1.5年コース、１年３ヶ月コース、１年６ヶ月コース、１年９ヶ月コースの学生は２年次に在籍し、退学する場合または退学を命じられた場合は、納入された２年次学費は返還しない。

3）２年コースの学生が２年次に在籍し、前期終了時またはそれ以前に退学する場合または退学を命じられた場合は、納入された２年次学費のうち後期授業料相当額を返還する。

4）２年コースの学生が２年次に在籍し、後期が開始し、卒業前に退学する場合又は退学を命じられた場合でも、納入された２年次学費は返還しない。

2. 入学後のコース変更時の納付金の差額について

大学進学準備コースから日本語コースおよび日本語コースから大学進学準備コースへの変更、修業年限の変更によるコース変更は原則認めないが、特別な理由がある場合認めることがある。コース変更が認められた場合、変更前のコースの学費が高く変更後のコースの学費との間に差額が生じても返還しないが、不足があれば納付しなければならない。

3. 入学後の寮費の返還方法

1）退寮を許可されたときは、寮費を精算し、残額がある場合は、本人の指定する口座に振り込み返還する。

2）寮生が退学、除籍など学籍を喪失した場合は、寮費を精算し、寮費の残額を本人が指定する口座に振り込み返還する。

3）寮費の返還に要する振込手数料は学生本人が負担する。

2016.09.12